

就 農 計 画 【記載例】

住 所 〇〇市〇〇町 1-2-3

氏 名 榎 名 次 郎

(平成〇年〇月〇日生(〇歳))

1 就農時における農業経営または農業従事の態様に関する目標

(1) 将来の農業経営の構想

就農に必要な農業技術等の習得、就農時における農業経営の目標等の位置付けや必要性が明らかになるよう就農計画の作成時において構想している自らの将来の農業経営を記載する。

(※営農計画書3ページに記載例あり)

(2) 就農時における目標

営農部門	園芸部門にあつては施設・露地栽培を区分する	就農予定地	前橋市〇〇町	就農時期	〇〇年〇月
就農・経営形態	自営による個人経営 親の経営とは別の部門経営 等				
経営規模	水田〇〇a、畑〇〇a ※ 賃借、作業受委託等による場合は、その旨を記載する。				
作 目	水稻〇〇a、ナヌ〇〇a				
所得目標	〇〇〇万円/年 ※250万円程度				
農業労働力	氏 名	年齢、続柄等	年間農業従事日数		
	榎名 次郎	〇〇歳、本人	〇〇〇日 ※ 年間農業従事日数150日以上		

※「経営規模」の欄以下の欄は、経営開始後、概ね5年間に達成すべき農業経営の目標について記載

2 1の目標を達成するために必要な農業の技術または経営方法を実地に習得するための研修その他の就農の準備に関する事項

(1) 過去の農業教育・研修経験

学校教育・施設研修 ※ 農業高校、農林大、民間研修教育施設等について記入	学校・研修先の名称	所在地	教育・研修期間
	〇〇農業高校	〇〇市〇〇町	〇年〇月～〇年〇月
	教育・研修内容 農業に関する基礎的な知識・技術の習得 〇〇の栽培知識・技術の習得		
農家等実務研修 ※ 先進農家、農業法人等での実践的な研修について記入	研修先の名称	所在地	研修期間
	農家氏名等 研修先の紹介機関を記入	〇〇市〇〇町 海外研修の場合は国名	〇年〇月～〇年〇月
	研修内容 〇〇の栽培知識・技術の習得		

(2) 農業大学校等における研修教育計画

名称	群馬県立農林大学校	所在地	群馬県高崎市〇〇〇
専攻	〇〇学科〇〇課程	研修教育期間	〇〇年〇月～〇〇年〇月
研修教育内容	研修しようとする作目、技術、経営等を具体的に記載		

(3) 農家等における実務研修計画

研修先名称	研修先の名称 研修先の紹介機関を記入	所在地	前橋市〇〇町〇〇 海外研修の場合は国名
営農部門	露地野菜・果樹等	研修期間	〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月
研修内容	研修しようとする作目、技術、経営等を具体的に記載		

(4) 農業指導員等による指導研修計画

研修農家名	認定農業者 氏名 等	住 所	〇〇市〇〇町〇〇
		研修ほ場等の所在地	〇〇市〇〇町〇〇
研修作物	作物名ナス・ネギ等	研修ほ場等面積	〇〇a
研修期間	〇〇年〇〇月 ~ 〇〇年〇〇月		
研修内容	研修しようとする作目、技術、経営等を具体的に記載		
指導機関等の名称	〇〇農業事務所		
指導研修後の計画	必要に応じて継続指導を受ける 等		

(注) 農業指導員等の助言を受けて作成した研修カリキュラムを添付する。

(5) 就農準備計画

月 日	就農準備の方法	内 容
令和〇年〇月 令和〇年〇月 令和〇年〇月	就農先調査 資格取得 就農地への転居 等	住居、農地の調査 大型特殊免許取得、簿記検定取得 等

※ 就農先調査、資格取得、就農地への転居等の別にそれぞれ記載

3 1の目標を達成するために必要な施設の設置、機械の購入その他、就農時において取るべき措置に関する事項

(1) 経営開始のための事業計画

事業内容	規模・構造等	実施時期	事業費	資金名等
農地の貸借	50a	令和〇年〇月	〇〇千円/年	自己資金
機械の購入	トラクター、〇〇PS	令和〇年〇月	〇〇〇〇千円	就農支援資金
ハウスの建設	20a、パイプハウス	令和〇年〇月	〇〇〇〇千円	リース事業

※ 機械・施設の導入、リース農場の利用、農地の購入・貸借等について記載

(2) 資金調達計画

区 別	資 金 名 等	借入等時期	借入等額	借入等条件
就農研修	就農支援資金(研修)	令和〇年〇月	〇〇〇〇千円	〇年償還(うち措置〇年)
就農準備	農業次世代人材投資資金	令和〇年〇月	〇〇〇〇千円	〇年償還(うち措置〇年)
経営開始	青年等就農資金	令和〇年〇月	〇〇〇〇千円	〇年償還(うち措置〇年)

※ 資金名等を記載(群馬県・前橋市・農業委員会・日本政策金融公庫 等)

4 法第2条第1項第2号に掲げる者が有する知識及び技能に関する事項

(「他産業からの転職者」のみ記入)

(1) 経歴

	経 歴 1	経 歴 2
職務内容	建築業	
在職期間	〇〇年〇〇月～〇〇年〇〇月	年 月～ 年 月
勤務機関名	(株)〇〇〇〇	
上記の住所	〇〇市〇〇町〇〇	
退職予定年月日	〇〇年〇〇月〇〇日	
資 格 等	大型特殊・危険物取扱 等	

※ 就農計画の作成者となり得る経歴を記載

(2) 知識及び技能の内容

<p>※ (1)の経歴に掲げた職務内容で得た技術と知識の中で農業経営に活用できるものについて、その内容を具体的に記載(トラクター運転・農薬の取扱い等)</p>

5 その他就農関連事項

(1) 研修を兼ねた農業関連事業等従事計画

(青年が研修終了後、引き続き農業関連事業等に従事する場合に記入)

従事予定の農業関連事業等	〇〇〇農業法人
農業関連事業等従事で修得しようとする技術等	土壌診断・農薬取扱・大型特殊 等
農業関連事業等従事の期間	〇〇年〇〇月~〇〇年〇〇月

(2) その他

<p>※ 関係団体による就農支援活動の活用等について記載</p>
